



湖東かなび学園

# 大庭小学校だより



2022年5月

## 大庭の子どもたちのよさや課題は？

と聞かれたら、どんなことをあげられますか。

5月2日に職員でワークショップを行い、考えてみました。

よさの第1位は「**素直**」です。「わかったとき、できたときの表情」「リアクションがわかりやすい」「裏がない」「言われたことにまじめに取り組む」「明確な目標に向かってがんばる」などなど。教室をまわっていると、たしかに素敵な表情をたくさん見せてくれます。紹介する写真は小さくしないといけないのが残念です。裏面でご紹介。

素直であることは、とても大切です。経営の神様といわれる稲盛和夫さんは「**素直な心とは、自分自身の至らなさを認め、そこから努力するという謙虚な姿勢のことです**」と記されています。素直であるからこそ、成長や学びに向かって扉が開かれるということでしょう。

素直は、学びや成長のための必須条件なのです。大庭の子はその条件を満たしているということ、それを職員が見てとっていることをうれしく思いました。

以下は次のとおりでした。

2位「**思いやり・やさしさ**」友達に寛容、協力的、違いを受け入れる

3位「**元気・おおらか**」楽しそうに遊ぶ

4位「**人なつこい**」

これらの良さはさらに伸ばしていきたいものと考えています。

一方、課題は順不同で以下があがりました。

課題が明確であることは、その解決に取り組んでいけばよいということですし、子どもたちの「のびしろ」ということもできます。

「**自己調整・自制心・根気強さ**」一歩止まって考えてほしい、思ったことがすぐ口に出る、コツコツ積み上げる力が弱い

「**主体性**」先生〇〇していいですかを卒業させたい、進んでやるがもう一歩

「**思考力・言語能力**」言葉によるコミュニケーションが伝わりにくい

「**社会性・規範意識**」あいさつ、敬語、姿勢

この課題の中で特に重点の中の重点として取り組みたいことが、**自尊感情**の育成です。昨年度の学校評価の報告でもお伝えした通り、「私にはよいところがある」という質問に3年生以上（令和3年度）の22%が否定的な回答、ややそう思うは41%です。自分にはよいところも改善すべきところもあるのが当たり前ですから、どの子にも「私にはよいところがある」と考えてほしいのです。

自分を理解するということから、他の課題へのプラスの効果が期待できます。自分のことがわかって自ら自分を良い方向に導いていく、そんな姿を目指していきます。

素直な大庭の子どもたちですから、きっとできるはず。教職員全員で支えていきます。ご家庭・地域でもご支援ください。



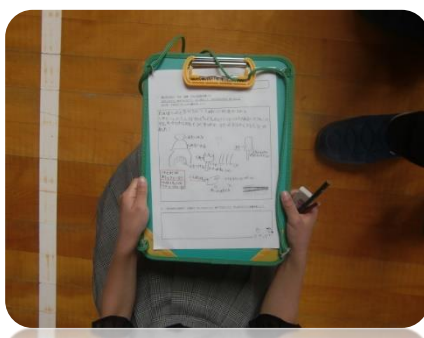
4・5月の大庭っ子の様子です。これまでにホームページで紹介してきたものです。ホームページは授業日ほぼ毎日更新予定です。なかなか学校にお出かけいただきにくい状況ですので、ぜひこちらで。表（おもて）の重点をいかに実現していくか日々お伝えしていきます。



4月11日 入学式

75人の1年生が入学しました。6年間でたくましく成長してくれることでしょう。楽しみです！

6年生の態度の良さにも感心しました！！さすが最高学年です。(右上写真)



4年生は古代米づくりの学習をしています。風土記の丘の方にお話を聞いたり、地域の米作り名人と一緒に種まきをしたりしました。メモもばっちりです！！大庭にはたくさんの教育資源があります。特に歴史や遺跡は松江でも有数。ぜひとも子どもたちの学びに生かしていきたいものですし、この地に生まれ育ったことを表（おもて）の自尊感情につなげたいと思います。



強い 楽しい 面白い  
やさしい ていねい  
かっこいい 思いやり  
静かに話が聞ける  
力を合わせて頑張る  
心がいい……



4月 新しい学級で記念写真。全学級クラス替えです。どうぞよろしく！！これから最高のクラスを作ってください。



そして最高のクラスとなるように学級目標を話し合います。この目標 とっても大事です。自分たちがどんなクラスにしたいかを考えて、いつもその目標を意識して生活しましょう！

続きはホームページで → → →

